（法第10条第１項関係様式例）

令和7年度事業報告書

2025年　4月　1日から　2026年　3月　31日まで

（法人の名称：　特定非営利活動法人原始感覚舎　）

１　事業実施の方針

・今年度は信州アーツカウンシルの支援を受け、「信濃の国　原始感覚美術祭2025－水のやまづと」を開催した。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施予定場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の決算額 (単位:千円)
文化・芸術イベント・ワークショップ等の企画・制作・運営事業	「信濃の国　原始感覚美術祭2025－水のやまづと」を開催	(A)2025年8月23日（土） ―8月31日（日） (B)長野県大町市木崎湖畔、千年の森 (C)18名	(D)長野県民 大町市民 美術祭に惹かれて集う海外、県外と市外の参加者とアーティスト (E) のべ2000人	6149
（2）文化・芸術の普及に関する人材の発掘・育成事業				
（3）文化・芸術施設の管理・運営の受託事業				

（4）文化・芸術に関する情報の発信及び広報活動事業				
（5）文化・芸術を活動の核とした、まちづくりのための実践、空き家再生事業				
（6）上記（1）から（5）に関する連携、交流及びサポート活動事業		(B) (C)	(D) (E)	0